# 2-5 腎臟内科

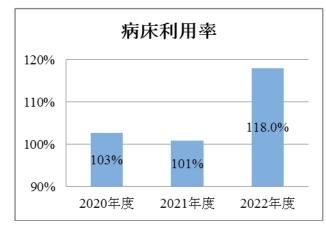
## 診療実績













### 研究 • 教育活動

### 論文 英文・原著

- 1. Shimizu Y, Wakabayashi K, Nakata J, Io H, Hamada C, Tomino Y, Suzuki Y. The influence of an Unexpected Switch of Hemodialysis Facilities on the Quality of Life (QOL) in Hemodialysis Patients. Int J Nephrol Renovasc Dis 2022;15: 151-160.
- 2. Higo M, Shimizu Y, Wakabayashi K, Nakano T, Tomino Y, Suzuki Y. Post-Operative Kidney Function Using Deep Hypothermic Circulatory Arrest (DHCA) in Aortic Arch Operation. Int J Nephrol Renovasc Dis 2022; 15: 239-252.
- 3. 清水芳男. (4) MRSA 関連糸球体腎炎. 別冊日本臨床 領域別症候群シリーズ No. 24 腎臓症候群 (第3版) -その他の腎臓疾患を含めて-II, 日本臨床社, 2022; 304-7
- 4. 清水芳男. 尿の色調に異常をきたす疾患にはどのようなものがありますか? CKD診療テキストかかりつけ医と専門医の連携のために第2版,中外医学社,監修:富野康日己,編集:鈴木祐介,船曳和彦,2022;12-14
- 5. 清水芳男. 尿の濁りや泡、独特な臭いをきたす疾患にはどのようなものがありますか? CKD 診療テキストかかりつけ医と専門医の連携のために第2版,中外医学社,監修:富野康日己,編集:鈴木祐介,船曳和彦,2022;14-16
- 6. 清水芳男. ③抗凝固薬、抗血小板薬(抗血栓薬),歯科におけるくすりの使い方 2023-2025,デンタルダイヤモンド社,編集:金子明寛,富野康日己,小林真之,北川善政,篠原光代,2022;358-63

#### 学会発表・国内

- 1. 清水芳男、若林啓一、安部憲一郎、平沢智美、加藤有紗、鈴木祐介. 味覚に着目したマウス蓄尿法の開発(第2報),第65回日本腎臓学会学術総会,神戸国際会議場,2022年6月10日-12日
- 2. 清水芳男、加藤有紗、小笠智美、若林啓一、鈴木祐介. 血液透析患者の痒みと視神経乳頭周囲所見の関連. 第67回日本透析医学会学術集会・総会, パシフィコ横浜, 2022 年7月1日-3日
- 3. 池田尚基、若林啓一、加藤有紗、小笠智美、安部憲一郎、清水芳男、鈴木祐介. 膿瘍を伴う化膿性 大胸筋炎を契機に CKD の急性増悪を来した糖尿病性腎症の一例. 第 52 回日本腎臓学会東部学術大 会, 東京(虎ノ門ヒルズフォーラム), 2022 年 10 月 22 日-23 日
- 4. 安部憲一郎、若林啓一、清水芳男、上田誠二、合田朋仁、鈴木祐介. 慢性腎不全の透析移行期に肺 結核症の診断に至った 1 例. 第 52 回日本腎臓学会東部学術大会,東京(虎ノ門ヒルズフォーラム), 2022 年 10 月 22 日-23 日
- 5. 長澤肇、大塚智之、大熊輝之、福原佳奈子、森一祥、海部久美子、松下訓、若林啓一、清水芳男、 上田誠二、鈴木祐介. シリアル食品(フルグラ)の腎不全食としての可能性. 第 60 回静岡腎不全研 究会, グランシップ・静岡市, 2022 年 10 月 2 日
- 6. 平沢智美、加藤有紗、池田尚基、若林啓一、清水芳男. 診断に苦慮した Tubulointerstitial nephritis uveitis (TINU) syndrome の一例. 第 64 回静岡腎セミナー, 2022 年 3 月 12 日, Web.
- 7. 福原佳奈子、安部憲一郎、森一祥、長澤肇、若林啓一、清水芳男. 初回から 9 年後の repeating biopsy にて診断しえた IgA 腎症. 第 65 回静岡腎セミナー, 2022 年 9 月 10 日, Web.